



NPO法人学童保育ざりがにクラブ

ざりがに通信

平成29年3月号

〒477-0032

東海市加木屋町東大堀3-2-55

☎fax:0562-34-0954

Mail:np-zari@ma.medias.ne.jp

新年度予算

処遇改善に期待する

2017年度予算は学童っ子の122万人受け皿確保を平成30年度末に前倒して実施するために、①運営費補助基準額の増額②施設整備費の補助率嵩上げ③放課後児童支援員（以下指導員）等の人材確保対策を推進する、としている。

基準額 50万円超アップ

①運営費補助基準額の増額は
児童数36～45人の場合
374.4万円→430.6万円

**施設整備の補助対象に
NPO法人も加える**

②児童クラブの整備を図るために、整備費の国の負担割合を増やし、自治体や設置者の負担を減らした。

(公立) 国1/3→2/3 縣市町村各1/3
→1/6

(私立) 国1/2 縣市町各1/6
設置者1/4

補助対象（設置者）に **NPO法人**や株式会社も

NPO法人が公的補助を受けて学童保育施設を建てることできるようになる。

指導員に2つの処遇改善

③指導員等の人材確保対策として

A 放課後児童支援員等処遇改善等事業があり、賃金改善を図るため、経費の一部を事業者に補助された。（東海市は実施されているが年10～20万円/事業所の少額である）。

キャリアアップ処遇改善事業

B 新年度予算ではAに加え、指導員個々に対して勤続年数や研修実績等に応じた賃金改善に要する費用が補助される。

放課後児童支援員であれば

5年未満（基本研修履修） 1万円

5年以上（専門研修履修） 2万円

10年以上（事業所長） 3万円

のキャリアアップとなる。

学童保育指導員がほんの少しだけ、結婚～出産～子育てと将来を描けることになるか？

平成29年3月

NPO法人学童保育ざりがにクラブ

理事長 鳴海 汎

2019 春の行事案内

あそび虫
新年度受付中

～ 東海市まちづくり協働推進事業 ～ 自然と遊びの体験講座

平成28年度を修了し、1年間の活動を振り返る展示をしています。ぜひお立ち寄りください。また新年度の募集をはじめました。申込み〆切は4月12日(水)。東海市との協働事業で「ふるさとの四季を感じながら、遊ぶ・作る・食べる等の自然体験をします。

THE あそび虫 展



3/14～20

加木屋児童館

3/20～4/3

市民活動センター



卒業おめでとう

17名が卒所し、まるまるねの3人は中等部に進級します。相坂純人・大島草太・小野真輝・蟹江真矢・神志那真緒・小島歩樹・小林帆花・森美遊・山田拓海・安田直美(どんぐり)、井上大樹・井上光・鈴木啓太・早川凜(ざりがに)、平野朱莉・勝山玲奈・下山七海(東部)佐藤美凜・三木直人・水野颯太(まるまるね)が中学校へ旅立っていきます。

卒所旅行

どんぐりの10名は恵那峡・博石館。ざりがにの4名は琵琶湖博物館・彦根城。げんきッズ東部の3名はお伊勢参り。一泊二日の旅行です。

けいひんつ
景品付き

学童っこクイズ

みんなにクイズだ!

? に入る数字はなんでしょう?

6	2	8
?	X	1
3	12	4

ヒント:向かい合わせの数字を
+、-、×、÷のどれかを
使って計算してみよう。

答えがわかった子は 3月25日(土)までに紙に書いて指導員に渡してください!

正解した子の中から10人に プレゼントがあります。ガンバッテね!!